

2014 年 5 月 12 日

【報道関係各位】

KDDI LTE 対応通信モジュール「KYM11」を搭載した M2M ルータ「Rooster RX160」および M2M リナックスゲートウェイ「Rooster GX160」を発売

サン電子株式会社(愛知県江南市、代表取締役社長 山口正則 ジャスダック:6736 以下サン電子)は、KDDI LTE 対応通信モジュール「KYM11」を搭載し、最大 75Mbps の高速パケット通信可能な M2M ルータ「Rooster RX160(ルースター アルエックス 160)」および M2M リナックスゲートウェイ「Rooster GX160(ルースター ジーエックス 160)」を、2014 年 7 月に発売いたします。



商品名:Rooster RX160
標準価格:オープンプライス
発売日:2014 年 7 月



商品名:Rooster GX160
標準価格:オープンプライス
発売日:2014 年 7 月

Rooster RX160 は小型で省電力、ローコストを実現した M2M ルータです。基本ルータ機能に加え、フレッツ光などの有線回線や、VPN(IPsec, PPTP)を搭載しています。また、電波状態による通信エラーを防ぐため、死活監視や定时リセット機能など、無人環境でも安定運用可能な自律接続維持機能(ASC:Automatic Stable Connection)を搭載しています。

Rooster GX160は様々なセンサーからのデータを収集し、クラウド上へ送信するM2Mゲートウェイです。モバイルルータ機能をアプリケーションとして提供し、Java/LUA/C 言語でユーザーアプリケーションの開発が可能です。また RX160 同様、自律接続維持機能(ASC:Automatic Stable Connection)も搭載されています。

各製品とも、M2M 分野における長年の経験と実績に基づき開発され、耐環境性にも優れており、様々な M2M ソリューションに最適な製品です。

なお、Rooster RX160、GX160 は、5/14(水)から開催される 2014 Japan IT Week 春「第3回ワイヤレス M2M 展」に参考出品いたします。

■2014 Japan IT Week 春「第3回ワイヤレス M2M 展」

会期:2014 年 5 月 14 日(水)~16 日(金)

会場:東京ビッグサイト(東京都江東区有明 3-11-1)西 1 ホール

小間番号:西 1-3

URL:<http://www.m2m-expo.jp/>

【Rooster RX160、GX160 の主な特長】

●最大速度 75Mbps の高速パケット通信を実現

KDDI LTE 通信モジュール「KYM11」を内蔵し、上り 25Mbps／下り 75Mbps（ベストエフォート）の高速パケット通信に対応しています。

●外付け SIM に対応

従来の KDDI 通信モジュールと同様、OTA (Over The Air) 機能を搭載し、無線 (au ネットワーク) を利用して回線の開通・解約を行うことが可能です。また外付け SIM のインターフェイスも搭載し、幅広いお客様のニーズに対応可能です。

●コンパクトなサイズながら、多様なルータ機能を搭載

筐体は Rooster RX160 が、127(W) × 81(D) × 22(H)mm、Rooster GX160 が 117(W) × 92(D) × 35(H)mm とコンパクトなサイズながら、基本ルータ機能に加え、フレッツ光などの有線回線や、VPN 機能 (IPsec、PPTP サーバ (Rooster RX160 のみ)) に対応し、高セキュリティなネットワークの構築が可能です。

●低消費電力を実現

Rooster RX160 では、「おやすみモード」を搭載し、通信を行っていない待機時には低消費電力状態 (0.3W) となり、従来製品 (Rooster H100) と比べ消費電力 93%Down を達成しました。また通常の待機時においても 70%Down を実現しました。Rooster GX160 では、「スリープモード」を搭載し、データ受信を行わない間等、メイン CPU をスリープ状態に出来ます。

●広い温度範囲、各種電源電圧に対応可能

動作温度範囲を -20～60℃とし、電源電圧も Rooster RX160 が 5～24V、Rooster GX160 が 12～20V を実現し、様々な M2M 市場の環境下でも対応が可能です。加えて Rooster GX160 では、瞬停検知機能も搭載しております。

●自律接続維持機能 (ASC: Automatic Stable Connection) を搭載

電波状態による通信エラーなどを防ぐため、定時リセット設定や、死活監視など、自己復帰が可能な機能「ASC (Automatic Stable Connection)」を搭載し、無人環境下でも安定運用が可能です。

●電圧センサ、温度センサを搭載

現場の環境確認の手段として、電圧センサと温度センサを搭載しております。ログ等から障害発生時の環境条件が確認でき、障害発生の問題点の切り分けを行う事が出来ます。

●開発環境

Rooster GX160 では、SDK をご用意しており、ユーザーアプリケーションの開発が可能です。また Java、Lua、C 言語での開発も可能となります。

●ハードウェアの拡張性

拡張ボードにより、各種インターフェイスやデバイスの追加が可能となります。今後、無線 LAN モジュールボード搭載モデル予定しております。

※Rooster (ルースター) とは

サン電子株式会社が提供する、M2M ネットワークへつながるゲートウェイ、ルータ、アダプタなどの製品総称です。通信モジュール内蔵のルータや、通信アダプタセット、リナックスゲートウェイなどのシリーズで展開しています。BEMS、太陽光パネルなどエネルギー監視システムや、自動販売機などの中に組み込まれ、課金データや在庫データをセンターへアップロードする等、M2M ソリューションの分野で広くご利用いただいております。

【関連 URL】

本ニュースリリース URL

http://www.sun-denshi.co.jp/sc/press/newsrelease/140512_rxgx160.html

M2M 通信機器 Rooster の商品 URL

<http://www.sun-denshi.co.jp/sc/>

2014 Japan IT Week 春「第3回ワイヤレス M2M 展 URL

<http://www.m2m-expo.jp/>

※仕様は予告なく変更される場合がございますので予めご了承ください。

※Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

※Rooster はサン電子株式会社の登録商標です。

※その他、記載されている社名、製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

【報道関係各位のお問合せ先】

サン電子株式会社 モバイルソリューション事業部

本社〒483-8213 愛知県江南市古知野町朝日 250

TEL:0587-55-7750 FAX:0587-55-0815

担当: 森田友美

【製品に関するお問合せ先】

サン電子株式会社 モバイルソリューション事業部

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3 番地

富士ソフト秋葉原ビル 11 階

TEL:03-3525-8165 FAX:03-5289-7490

担当: 営業部 高橋 哲也